

# 2017年12月期 第1四半期業績

The logo for AGC, consisting of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned to the left of the letter 'C'.

AGC 旭硝子

■ 2017年12月期 第1四半期業績	P.3
1. 業績のポイントと主要項目	P.4
2. セグメント別・地域別の状況	P.12
■ 2017年 通期業績の見通し	P.24
付属資料	P.31

# 2017年12月期 第1四半期業績

# 1. 業績のポイントと主要項目

**売上高**                    **3,353億円**      (前年同期比273億円の増収)

**営業利益**                **222億円**      (同 55億円の増益)

**税引前利益**            **194億円**      (同 65億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

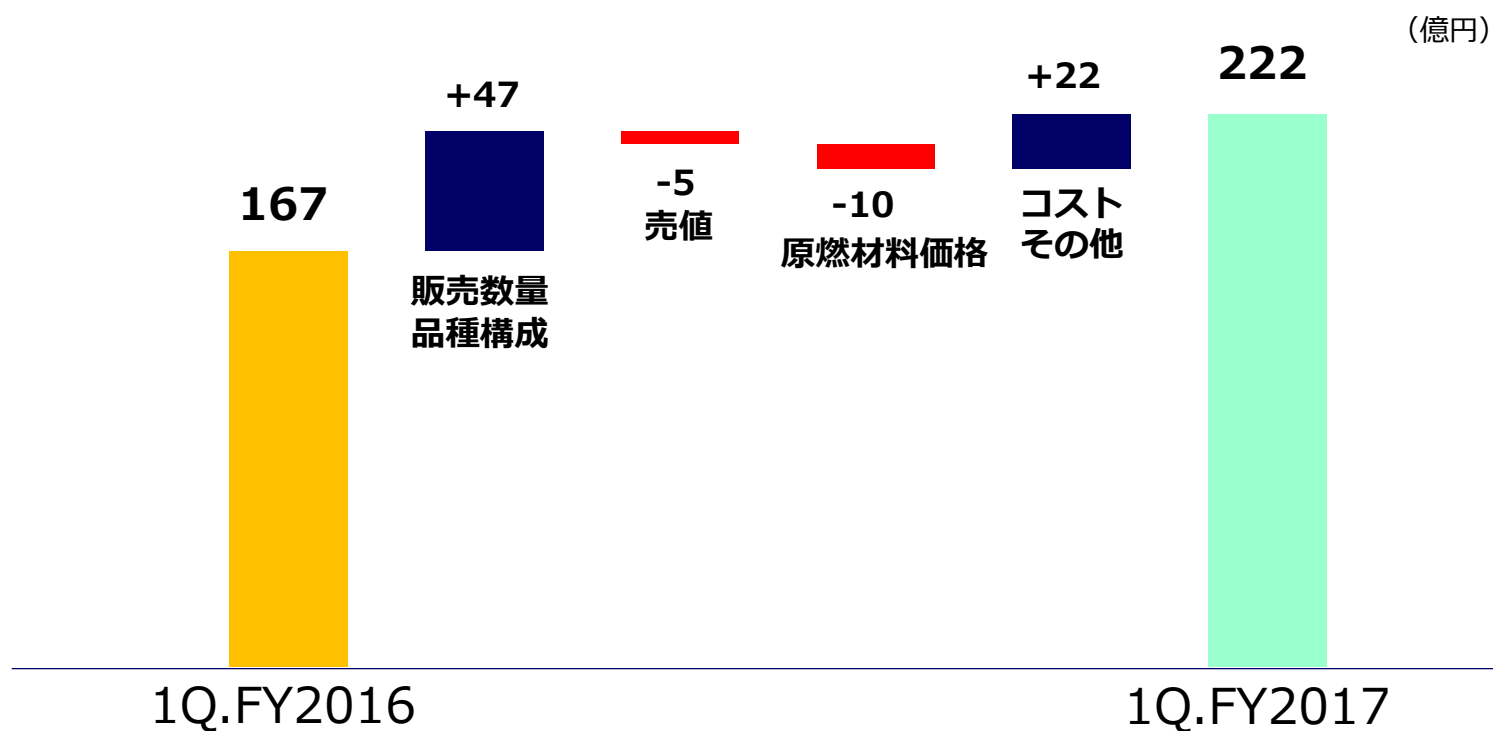
**四半期純利益**        **200億円**      (同 111億円の増益)

- ✓ 各事業の出荷数量増および買収した企業の連結化により増収増益
- ✓ 営業利益の増に加え、過去に納付した源泉税の一部が還付され、法人所得税費用が減少したことから、親会社の所有者に帰属する四半期純利益は増益

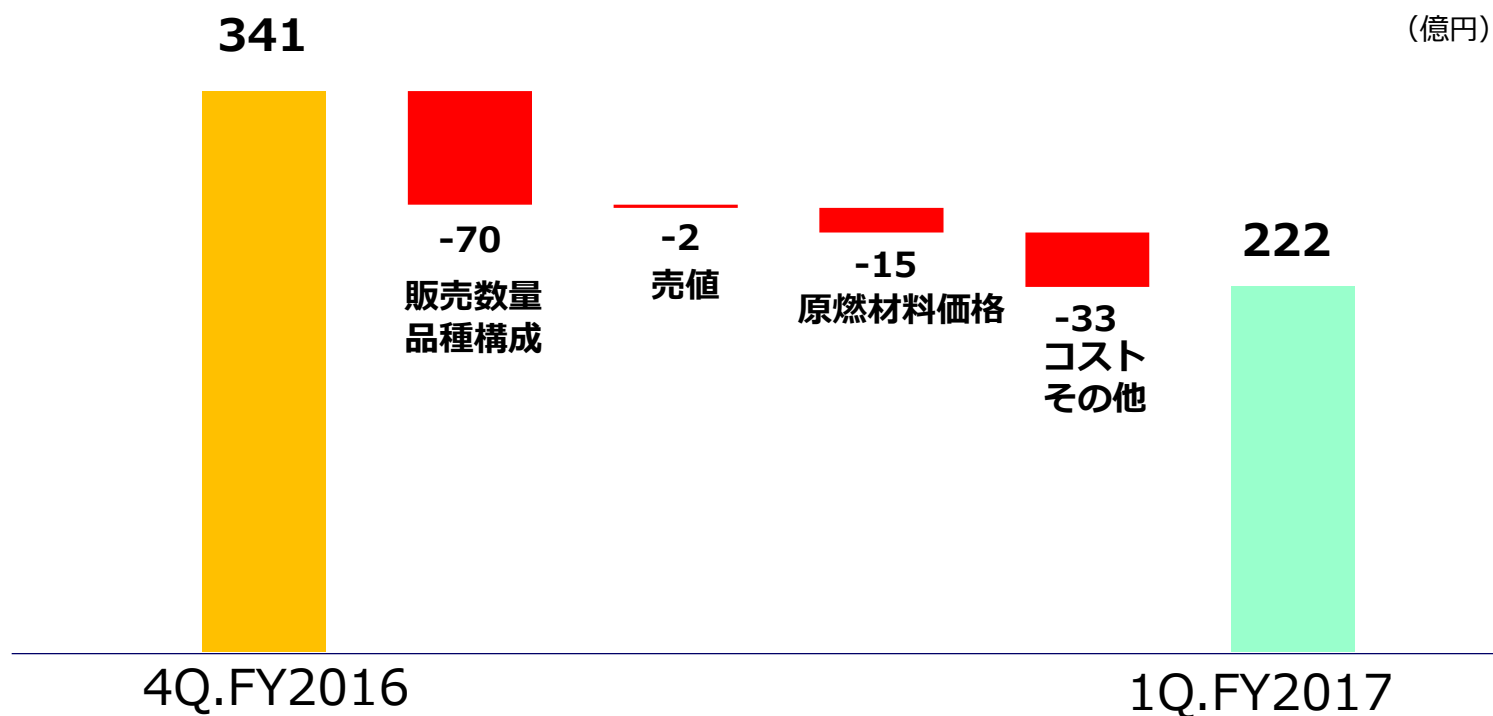
# 営業利益増減要因分析(1Q.FY2017 vs. 1Q.FY2016)

AGC

前年同期比 55 億円増益



前四半期比 119 億円減益



# 連結純損益計算書

AGC

	FY2016 1Q	FY2017 1Q	増減	(億円)
<b>売上高</b>	3,080	<b>3,353</b>	+273*	
<b>営業利益</b>	167	<b>222</b>	+55	
その他収支	-22	<b>-22</b>		
<b>事業利益</b>	145	<b>200</b>	+55	
金融収支	-16	<b>-6</b>		
<b>税引前利益</b>	129	<b>194</b>	+65	
法人所得税費用	-31	<b>28</b>		
<b>四半期純利益</b>	98	<b>221</b>	+124	
<b>親会社の所有者に 帰属する四半期純利益</b>	88	<b>200</b>	+111	
非支配持分に 帰属する四半期純利益	9	<b>22</b>		
<b>為替レート(期中平均)</b>	JPY/USD 115.48	<b>113.64</b>	* うち、為替差影響は、 1Q 売上高 -63億円	
	JPY/EUR 127.23	<b>121.08</b>		
<b>原油</b>	\$/BBL(Dubai) 30.9	<b>53.1</b>		



	2016/12	2017/3	増減	(億円)
現金及び現金同等物	1,473	<b>920</b>	-553	
棚卸資産	2,273	<b>2,371</b>	+98	
有形固定資産・無形 資産及びのれん	10,001	<b>10,993</b>	+992	
その他	6,067	<b>5,964</b>	-103	
<b>資産合計</b>	19,815	<b>20,248</b>	+433*	
有利子負債	4,340	<b>4,477</b>	+137	
その他	3,787	<b>3,945</b>	+157	
<b>負債の部</b>	8,127	<b>8,422</b>	+295	
親会社の所有者に 帰属する持分合計	10,954	<b>10,881</b>	-74	
非支配持分	733	<b>945</b>	+212	
<b>資本の部</b>	11,687	<b>11,826</b>	+139	
<b>負債及び資本合計</b>	19,815	<b>20,248</b>	+433*	
<b>D/E比率</b>	0.37	<b>0.38</b>		* うち、為替差影響は、▲110億円

	(億円)	
	FY2016 1Q	FY2017 1Q
税引前利益	129	<b>194</b>
減価償却費及び償却費	314	<b>311</b>
運転資金増減	1	<b>-4</b>
その他	71	<b>48</b>
<b>営業活動によるCF</b>	<b>516</b>	<b>549</b>
<b>投資活動によるCF</b>	<b>-312</b>	<b>-999</b>
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>203</b>	<b>-450</b>
有利子負債増減	-25	<b>122</b>
支払配当	-104	<b>-104</b>
その他	-8	<b>-115</b>
<b>財務活動によるCF</b>	<b>-137</b>	<b>-97</b>
<b>現金等に係る換算差額</b>	<b>-13</b>	<b>-6</b>
<b>現金等の増減額</b>	<b>53</b>	<b>-553</b>

(億円)

	FY2016 1Q	<b>FY2017 1Q</b>
<b>設備投資額</b>	317	<b>319</b>
<b>減価償却費</b>	314	<b>311</b>
<b>研究開発費</b>	96	<b>102</b>

## 2. セグメント別・地域別の状況

# ガラス セグメント (1)

1Q  
FY2016 FY2017 増減

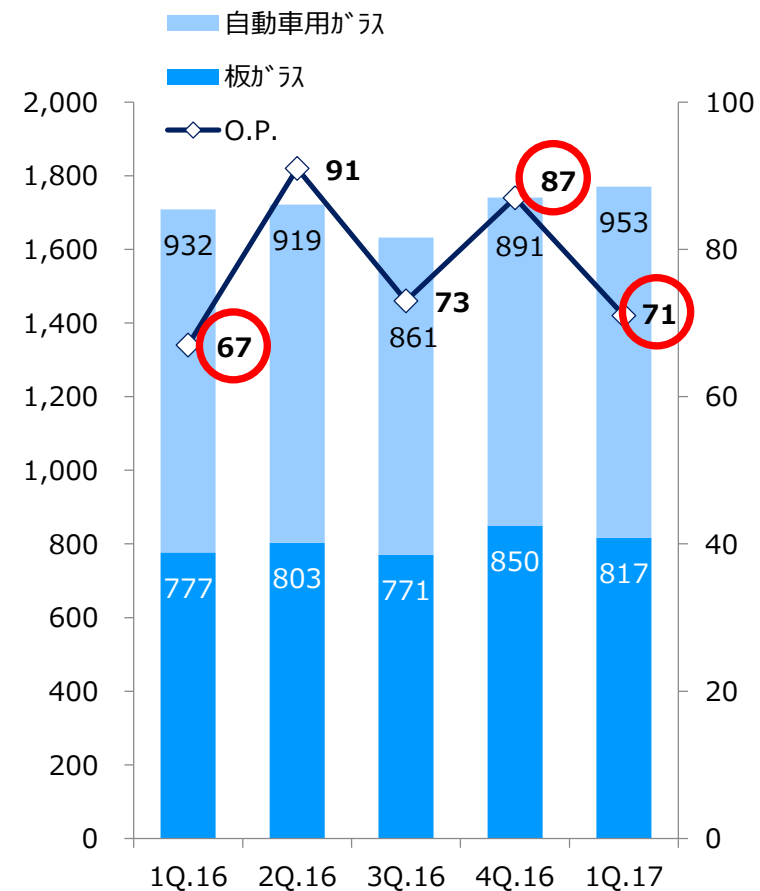
売上高 1,709 1,770 +61

営業利益 67 71 +4

売上高の内訳	1Q					消去
	小計	日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ		
ガラス	1,770	771	310	726		-37
板ガラス	817	288	127	431		-29
自動車用ガラス	953	483	183	295		-8
セグメント内調整	1	0	0	0		1

四半期推移

(億円)



## 【前年同期比】

### 〔建築用ガラス〕

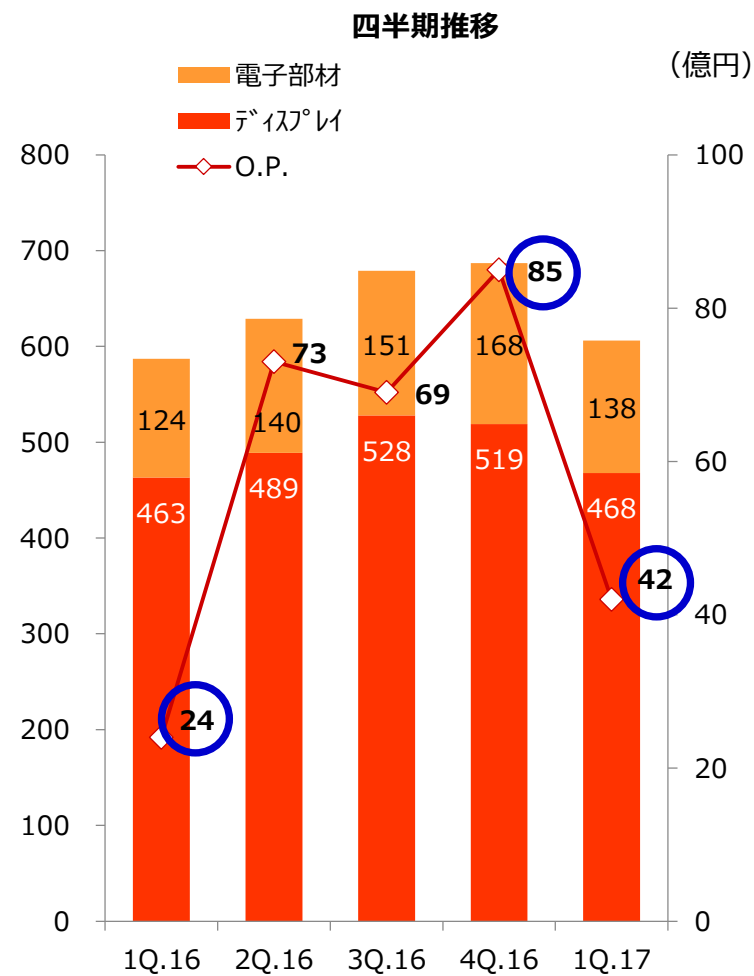
- 北米で出荷が堅調
- 欧州で販売価格が上昇
- 日本・アジアは前年同期並み

### 〔自動車用ガラス〕

- 自動車生産台数が全体として堅調に推移したことから、当社グループの出荷も増加

# 電子セグメント (1)

	1Q		
	FY2016	FY2017	増減
売上高	587	<b>606</b>	+19
営業利益	24	<b>42</b>	+18
売上高の内訳			
ディスプレイ		468	
電子部材		138	



## 【前年同期比】

### 〔ディスプレイ〕

- 液晶用ガラス基板：販売価格は下落も、出荷が増加。
- ディスプレイ用特殊ガラス：出荷が増加
- 車載ディスプレイ用カバーガラス：出荷が引き続き拡大

### 〔電子部材〕

- オプトエレクトロニクス用部材、半導体関連製品ともに出荷が増加



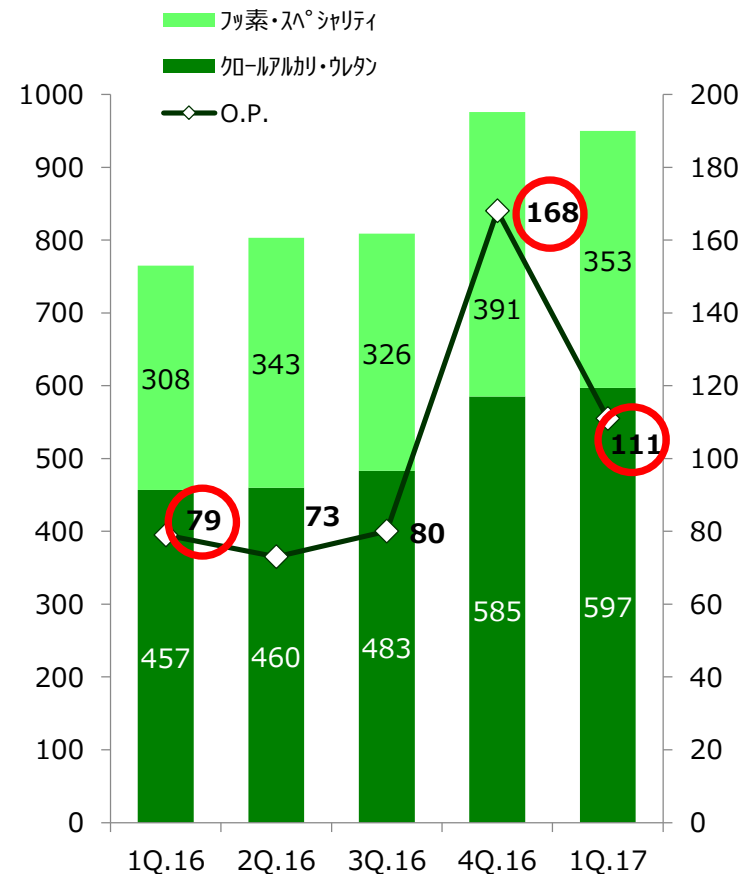
# 化学品 セグメント (1)

1Q

	FY2016	FY2017	増減
売上高	726	<b>917</b>	<b>+191</b>
営業利益	79	<b>111</b>	<b>+32</b>
売上高の内訳			
クロールアルカリ・ウレタン			597
フッ素・スペシャリティ			353
消去			-34

四半期推移

(億円)



\* 組織改正を反映し、16年のサブセグメントの売上高を調整していますので前年度の公表数値と異なります。

## 【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- インドネシアでの設備増強による出荷増
- 買収したビニタイ社の連結化（2017年3月～）

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 買収したCMCバイオロジックス社を連結化（2017年2月～）
- 既存製品でも出荷が堅調に推移

# セグメント別業績 前年同期比較

AGC

(億円)

	1Q. FY2016	1Q. FY2017	増減	増減%
<b>売上高</b>	3,080	<b>3,353</b>	+273	+8.9%
ガラス	1,709	<b>1,770</b>	+61	+3.6%
電子	587	<b>606</b>	+19	+3.2%
化学品	726	<b>917</b>	+191	+26.3%
セラミックス・その他	168	<b>151</b>	-16	-9.8%
消去	-110	<b>-91</b>	+19	-
<b>営業利益</b>	167	<b>222</b>	+55	+33.0%
ガラス	67	<b>71</b>	+4	+6.2%
電子	24	<b>42</b>	+18	+75.4%
化学品	79	<b>111</b>	+32	+39.8%
セラミックス・その他	-4	<b>-3</b>	+1	-15.2%
消去	0	<b>1</b>	+1	-

# セグメント別業績 前四半期比較

AGC

(億円)

	4Q. FY2016	1Q. FY2017	増減	増減%
<b>売上高</b>	3,427	<b>3,353</b>	-73	-2.1%
ガラス	1,734	<b>1,770</b>	+36	+2.1%
電子	687	<b>606</b>	-81	-11.8%
化学品	924	<b>917</b>	-7	-0.7%
セラミックス・その他	193	<b>151</b>	-41	-21.5%
消去	-111	<b>-91</b>	+20	-
<b>営業利益</b>	341	<b>222</b>	-119	-34.9%
ガラス	87	<b>71</b>	-15	-17.7%
電子	85	<b>42</b>	-43	-50.9%
化学品	168	<b>111</b>	-57	-33.9%
セラミックス・その他	3	<b>-3</b>	-6	-202.9%
消去	-1	<b>1</b>	+2	-

# 地域別業績 前年同期比較

AGC

(億円)

	1Q. FY2016	1Q. FY2017	増減	増減%
<b>売上高</b>	3,080	<b>3,353</b>	+273	+8.9%
日本・アジア	2,052	<b>2,276</b>	+224	+10.9%
アメリカ	383	<b>399</b>	+16	+4.2%
ヨーロッパ	739	<b>786</b>	+47	+6.4%
消去	-94	<b>-108</b>	-14	-
<b>営業利益</b>	167	<b>222</b>	+55	+33.0%
日本・アジア	206	<b>271</b>	+65	+31.3%
アメリカ	6	<b>7</b>	+1	+14.7%
ヨーロッパ	21	<b>21</b>	0	+2.0%
消去	4	<b>4</b>	0	-
地域共通費用	-70	<b>-81</b>	-11	-

# 地域別業績 前四半期比較

AGC

(億円)

	4Q. FY2016	1Q. FY2017	増減	増減%
<b>売上高</b>	3,427	<b>3,353</b>	-73	-2.1%
日本・アジア	2,447	<b>2,276</b>	-171	-7.0%
アメリカ	358	<b>399</b>	+41	+11.5%
ヨーロッパ	724	<b>786</b>	+62	+8.5%
消去	-102	<b>-108</b>	-6	-
<b>営業利益</b>	341	<b>222</b>	-119	-34.9%
日本・アジア	376	<b>271</b>	-106	-28.1%
アメリカ	38	<b>7</b>	-31	-81.2%
ヨーロッパ	12	<b>21</b>	+10	+85.5%
消去	-1	<b>4</b>	+5	-
地域共通費用	-83	<b>-81</b>	+2	-

# 為替換算・連結範囲変更の影響（前期比較）

AGC

(億円)

売上高	全社計*	ガラス	電子	化学品
1Q. FY2017	<b>3,353</b>	<b>1,770</b>	<b>606</b>	<b>917</b>
前期比	+273	+61	+19	+191
[以下影響を除く前期比]	+247	+105	+20	+120
為替換算の影響	-63	-48	-1	-14
連結範囲変更の影響	+89	+4	-	+85

\*全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

# 2017年 通期業績の見通し



**売上高**            **13,500億円**            (前期比 674億円の増収)

**営業利益**            **1,050億円**            (同 87億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

**当期純利益**            **660億円**            (同 186億円の増益)

- ✓ 化学品の出荷増により増収
- ✓ 営業利益は、出荷数量増加やコストダウンにより増益
- ✓ その他費用は減少
- ✓ 台湾子会社の源泉税還付は織り込み済み

# 2017年 通期業績見通しの主要項目

AGC

(億円)

		FY2016	FY2017 予想	増減	増減%
売上高		12,826 (6,249)	<b>13,500</b> <b>(6,500)</b>	+674 (+251)	+5.3% (+4.0%)
営業利益		963 (399)	<b>1,050</b> <b>(450)</b>	+87 (+51)	+9.0% (+12.8%)
税引前利益		676	<b>930</b>	+254	+37.6%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		474	<b>660</b>	+186	+39.1%
一株当たり配当金 (円)		18	<b>20</b>		
営業利益率		7.5%	<b>7.8%</b>		
ROE		4.3%	<b>6.0%</b>		
為替レート(期中平均)	JPY/USD	108.84	<b>110.0</b>		
	JPY/EUR	120.33	<b>120.0</b>		
原油	\$/BBL(Dubai)	41.5	<b>55.0</b>		

\* ( ) 内は上期累計

\* FY2017予想のROEは、  
FY2016末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用

\* FY2017予想の一株当たり配当金は、  
株式併合(17.7.1.実施予定)の考慮前のもの

## 〔建築用ガラス〕

- 出荷は多くの地域で緩やかに増加

## 〔自動車用ガラス〕

- 一部新興国で自動車生産台数の回復に不透明感があるものの、全体としては堅調に推移

## 〔電子〕

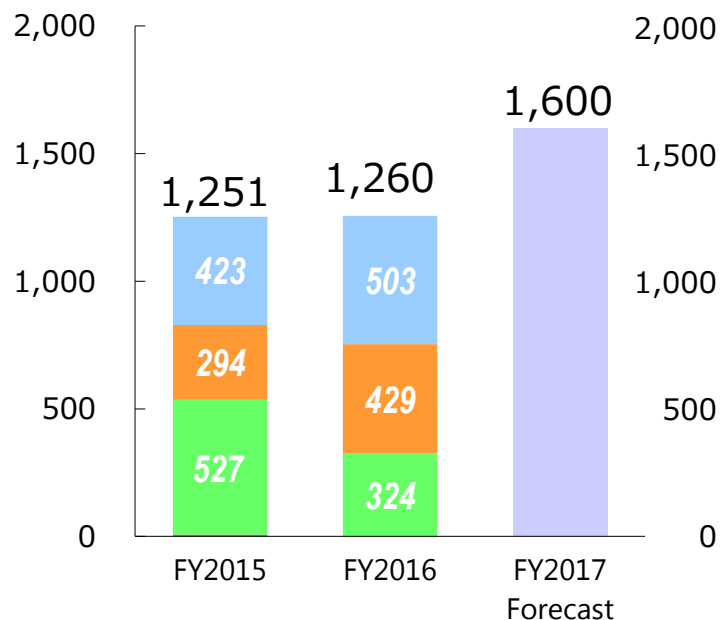
- 液晶用ガラス基板：  
出荷は増加し、販売価格の下落幅は縮小する見込み
- ディスプレイ用特殊ガラス：出荷は増加
- 車載ディスプレイ用カバーガラス：引き続き拡大
- 電子部材：  
オプトエレクトロニクス用部材及び半導体関連製品の  
出荷は増加

## 〔化学品〕

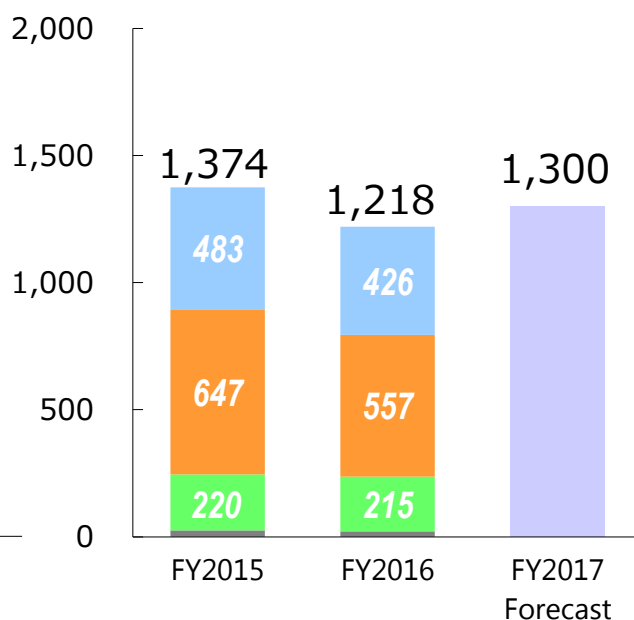
- 昨年買収を決定した企業が新たに連結子会社となり業績に加わる
- インドネシアでの設備増強の通年寄与により、クロールアルカリ製品の出荷が増加
- フッ素関連製品、ライフサイエンス関連製品も堅調に推移

(億円)

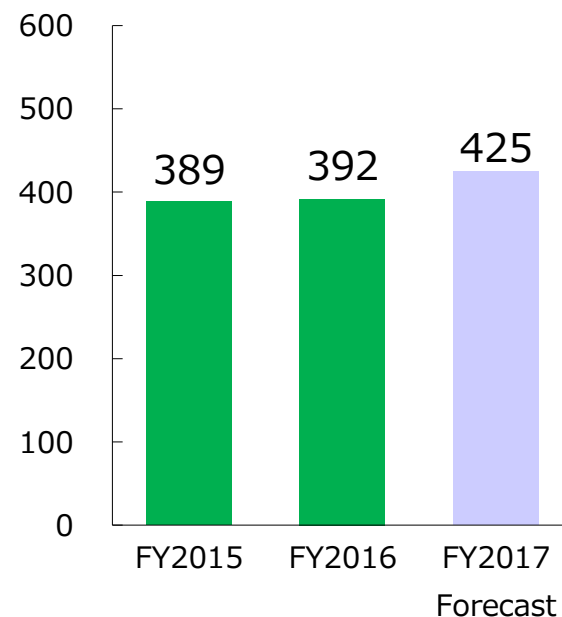
## 設備投資



## 減価償却費



## 研究開発費

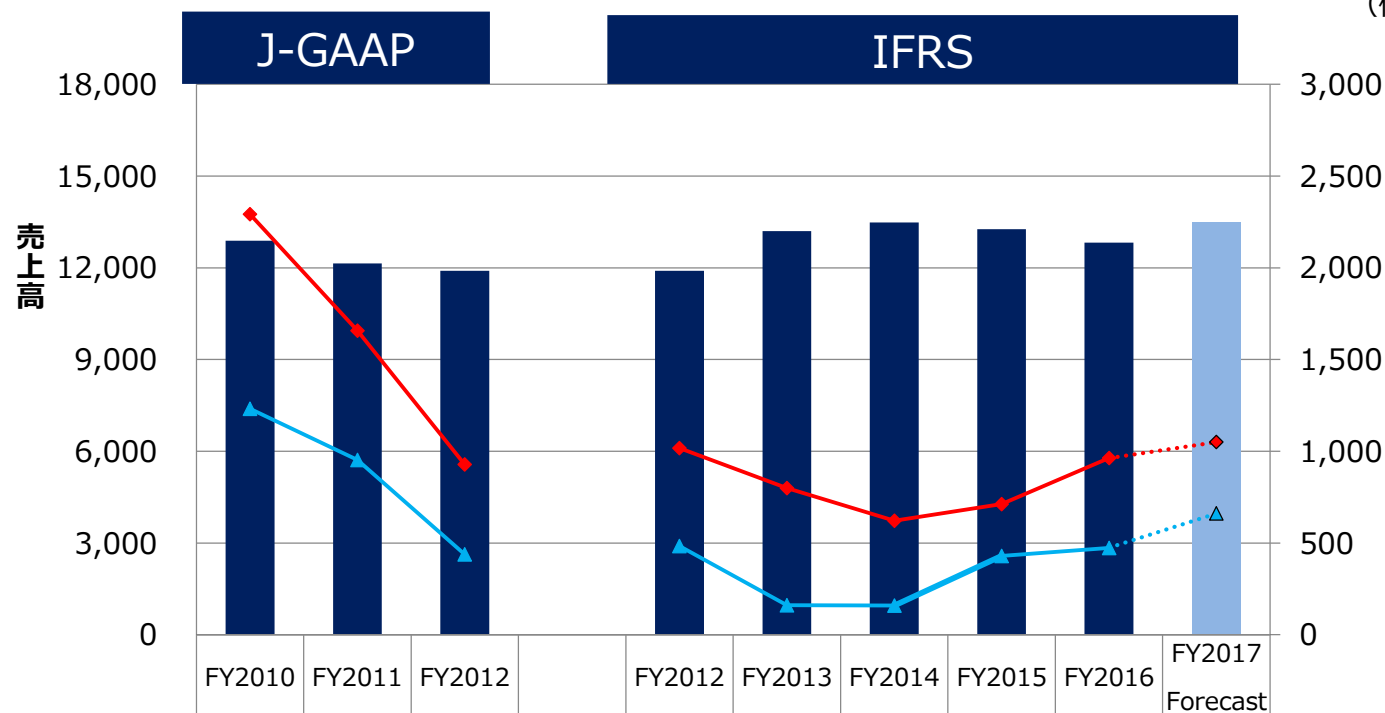


■ ガラス     
 ■ 電子     
 ■ 化学品     
 ■ セラミックス・その他

# 付属資料

# 通期業績の推移

(億円)



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

	FY2010	FY2011	FY2012		FY2012	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017 Forecast
■ 売上高	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,263	12,826	13,500
◆ 営業利益	2,292	1,657	929		1,018	799	621	712	963	1,050
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益	1,232	953	438		484	161	159	429	474	660
営業利益率	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.4%	7.5%	7.8%
一株当たり配当金	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18	¥18	¥20

\* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

\*FY2017の一株当たり配当金は、株式併合(17.7.1.実施予定)の考慮前のもの



		J-GAAP					IFRS				
		08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12	15/12	16/12
自己資本当期純利益率(ROE) <sup>*1</sup>	%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%	3.9%	4.3%
総資産営業利益率(ROA) <sup>*2</sup>	%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%	3.5%	4.9%
自己資本比率	%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%	55%	55%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42	0.40	0.37
営業CF/有利子負債	倍	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27	0.40	0.47
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77	37.12	41.03
EBITDA <sup>*3</sup>	億円	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859	2,284	1,910

\*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)  
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

\*2 営業利益/総資産 (期中平均)

\*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2016					FY2017	
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	年間
円/ドル	期中平均	115.48	108.14	102.43	109.30	108.84	113.64	110.0 <sup>*4</sup>
	期末	112.68	102.91	101.12	116.49	116.49	112.19	
円/ユーロ	期中平均	127.23	122.02	114.28	117.78	120.33	121.08	120.0 <sup>*4</sup>
	期末	127.70	114.39	113.36	122.70	122.70	119.79	

\*4 2017年度の前提

発表日	内容
1月17日	半導体パッケージおよびサポート用ガラス基板を開発
1月31日	スマート調光ガラスのKinestral Technologies 社へ出資
2月1日	シームレスでコラボレーションを生む新研究開発体制を構築
2月2日	3年連続で世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に出展
2月7日	自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ
2月23日	Vinythai Public Company Limitedの買収完了について
3月6日	高機能フッ素系コーティング剤「SURECO®」のグローバル販売を開始
3月8日	3Dプリンタ造形用の鋳型材料「Brightorb™(ブライトープ)」を発売
5月1日	「Wonderlite®」がクルーズトレイン「TRAIN SUITE 四季島」に採用

# 予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



## **AGC旭硝子**

〒100-8405  
東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
新丸の内ビルディング

問い合わせ先：経営企画部 広報・IR室  
E-mail : investor-relations@agc.com  
Tel : 03-3218-5096  
Fax : 03-3201-5390

[www.agc.com](http://www.agc.com)